

# 平成19年度事業概要報告書

(平成19年2月27日～平成20年3月31日)

平成19年度は、「横浜開港150周年」に向けた準備段階として、開港150周年記念テーマイベント事業の実施設計の策定等を行うとともに、横浜開港150周年の周知を図るため、市民、行政、企業と連携を図りながら、市内外に向けた広報宣伝活動の実施や各種イベント等を開催しました。

## 《事業実施内容》

### 1 事業活動収入 862,773千円 (予算: 891,455千円)

#### 《主な内容》

収入の確保に向けて、賛助会員の加入促進を図るとともに、今後の協賛金等の確保を図るため各企業等への説明会を実施しました。また、マスコットキャラクター等の商標権を管理会社による一元管理を行い、今後の商品販売の拡充に向けた準備を行いました。さらに、横浜エレベータ(株)からの寄付金や国土緑化推進機構からの支援事業補助金の交付を受け事業費の財源確保を図りました。

なお、資金参加収入の減などにより、予算に比して2,868万円の減となりました。

- 賛助会費収入 26,340千円 (予算: 25,500千円)
  - 1口3万円×878口〈679社〉(予算: 1口3万円×850口)
- 事業収入 19,700千円 (予算: 50,510千円)
  - ・資金等参加収入 (18,130千円)
    - 横浜エレベータ(株)、HSBCサービシーズ・ジャパン・リミテッド、(株)横浜ベイスターズ他
  - ・ロゴマークやマスコットキャラクターの使用料収入 (31千円)
  - ・商品販売収入 (1,539千円)
- 神奈川県補助金収入 8,025千円 (予算: 8,820千円)
- 横浜市補助金収入 806,515千円 (予算: 806,515千円)
- その他補助金収入 1,000千円 (予算: 0千円)
  - (社)国土緑化推進機構:「多様なテーマの森づくり企画立案支援事業補助金」
- その他収入 1,193千円 (予算: 110千円)

**2 事業活動支出 858,505千円 (予算:891,455千円)****(1) 事業費 [501,458千円 予算:517,070千円]**

## 《主な実施内容》

開港150周年記念テーマイベント事業の実施設計の策定を行うとともに、開催時に重要となる交通対策の計画を策定しました。また、入場券販売に向けた販売管理センターを設置しました。さらに、プレイベントとして、キャンドルカフェ2007を実施するとともに、開港150年に因んだ市民参加による演劇である「DO-RA-MA YOKOHAMA」の準備としてリサーチ・メモリークルーの募集やワークショップを開催しました。

なお、人件費の減などにより、予算に比して1,561万円の減となりました。

- **ベイサイドステージ関連 95,314千円 (予算:95,000千円)**  
実施設計の策定、交通対策計画の策定等を実施
- **ヒルサイドステージ関連 193,642千円 (予算:200,750千円)**  
実施設計の策定、ワークショップの開催、竹を建築構造物に利用するための研究、竹を利用した建築構造物(実証実験用)の制作等を実施
- **DO-RA-MA YOKOHAMA 150 10,000千円 (予算:10,000千円)**  
リサーチ・メモリークルーの募集、ドラマ・ワークショップ事業の実施
- **横濱・開港キャンドルカフェ2007 15,000千円 (予算:15,000千円)**  
日本丸メモリアルパーク及び新港8街区において、キャンドルカフェ2007を実施
- **プロデューサー等委託費 68,250千円 (予算:68,250千円)**
- **チケット販売管理センター関連 9,990千円 (予算:10,000千円)**  
入場券販売管理システムの構築、入場券のデザイン・版下の作成を実施
- **事務局関連経費 109,262千円 (予算:118,070千円)**

(2) 管理費 [357,047千円 予算：369,385千円]

## 《主な実施内容》

150周年の周知を図るため、広告貸切電車の運行やオリジナルフレーム切手の発行、メディアを活用した広報・広告を実施するとともに、600日前など節目となる時期にPR活動を行いました。また、企業・団体等との連携を進めるため、企業説明会を開催しました。

さらに、事業の周知、入場者の確保を進めるための広報宣伝計画の策定やホームページの制作、キャラクター等の制定・公表などを行い、150周年の機運を高めました。

なお、什器備品のリース料の減などにより、予算に比して1,233万円の減となりました

- 広報宣伝プロモーション活動 91,580千円 (予算：93,085千円)
  - ・ 広告貸切電車の運行 (通年)
  - ・ 開港記念日キャンペーンの実施 (延べ42日間)
  - ・ オリジナルフレーム切手の発行
  - ・ メディアツアーの実施 (前売券販売に向けた広報プロモーション)
  - ・ メディアへの広報・広告
  - ・ 企業説明会の実施 (横浜、東京)
  - ・ 600日前、500日前におけるPR活動の実施
  - ・ 広報・宣伝全体計画の策定 など
- 広報宣伝活動 37,716千円 (予算：25,000千円)
  - ・ 財団概要リーフレットの作成
  - ・ マスコットキャラクター等のデザインガイドラインの制作
  - ・ マスコットキャラクターポスター制作・配送
  - ・ 入場券販売開始に向けた宣伝物・制作物のデザイン等の統一化を実施
- マスコットキャラクター制定 7,580千円 (予算：18,500千円)
  - ・ マスコットキャラクターの公募 (応募数：520点)
  - ・ 愛称の公募 (応募数：4,906点)
  - ・ マスコットキャラクター (たねまる) の着ぐるみ制作 など
- ノベルティグッズ作成 3,810千円 (予算：10,000千円)
  - ・ キャラクターシールの制作
  - ・ タオルハンカチ等の制作 など

- その他広報宣伝活動費 13,132千円（予算：17,100千円）
  - ・ ホームページの制作、情報発信
  - ・ 公式記録の制作
  - ・ PRブース出展
- 事務局関連費 203,229千円（予算：205,700千円）

(3) 予備費 [0千円 予算：5,000千円]

**【当期収支差額】**

本年度における、事業活動収入額と事業活動支出額との差額（4,268,043 円）につきましては、次期繰越金として処理させていただきます。